

abira

7

2026
no.241
あびら

特集

安平町のどんなところが好きですか

ABILIKEプロジェクト2026

安平町のどんなところが好きですか
ABILIKEプロジェクト2026

町民限定



プレミアム体験イベント

安平町の魅力を体感できる
 「町民だけのプレミアムイベント」へ無料ご招待!

お知らせ

ABILIKEな真世界



アビライク
安平のLIKEでABILIKE

見慣れたこのまちには、実は数えきれないほどの地域資源が今も静かに息づいています。

そんな安平町の魅力を、あらためて町民の皆さんに体感していただくための
 プレミアムイベントを開催します。テーマは、SL、菜の花、食、馬（軽種馬産業）。
 このまちを象徴する4つの魅力を切り口に、全4回にわたりお届けしています。

3回目となる馬（軽種馬産業）のイベント募集は、8月上旬を予定。
 安平町の「LIKE」が詰まった、ABILIKEな世界を、ぜひ体感してください。

イベントの詳細は、ABILIKE特設サイトで随時更新中です。

<https://abilike.jp/>

※二次元バーコードを読み取り、ご確認ください。



「ABILIKE」のロゴがご使用いただけます



安平をもっと知って、安平をもっと体験してもらおう。そして、安平を好きな人たちを増やしていく。その合言葉である安平のLIKEで「ABILIKE（アビライク）」のロゴマークがご使用いただけます。
※イベント、活動、商品など、さまざまな町の魅力づくり活動に広くご活用いただけます。
※使用する場合は「使用に係る取扱基準」をご確認の上、事前の届け出をする必要があります。

本件に関する
問合せ

総務課
情報グループ
☎ 2511

使用申請、データのダウンロードはこちらから

<https://www.town.abira.lg.jp/oshirase/1/20656>

※二次元バーコードを読み取り、ご確認ください。



カケルアビラプロジェクト START



多種多様な地域資産に恵まれた安平町。
「カケルアビラプロジェクト」は、その地域資産を掛け合わせることで新たな資産を生み出すプロジェクトのことで、
本プロジェクトでは、安平町の新たなABILIKE（魅力）を創造していきます。

カケルアビラ



カケルアビラプロジェクトの第1弾事業として「アビライク・フード・アワード」を開催します。

この事業は、安平町の魅力を詰め込んだ食品アイデアを表彰し、未来の名物を生み出す取り組みを支援するものです。

大賞に選ばれると
上限300万円の補助金を交付

受賞特典
有名シェフやバイヤーからのアドバイス

実施概要

- 応募資格** 安平町内の企業、団体やグループ、個人事業主
- 応募条件** 販売を目的とした、まだ一般販売をしていない食品（加工品、菓子、飲料など）
- 募集期限** 12月15日(火)
※審査会は令和9年1月18日(月)に開催予定です。

本件に関する
問合せ

商工観光課
商工観光労働グループ
☎ 7083

募集要項などの詳細はこちらから

<https://www.town.abira.lg.jp/oshirase/7/20738>

※二次元バーコードを読み取り、ご確認ください。



今月号の「ABILIKE表紙」をご紹介します

広報あびら7月号の表紙は、追分高等学校の職業体験の一環として、ノーザンファーム様のご協力のもと、高校生ならではの視点で撮影した写真を採用。

撮影時のエピソードや広報紙づくりを通して感じたことは、裏表紙の編集者コラムで紹介していますので、ぜひご覧ください。

そして、表紙に登場した「馬」は、安平町の魅力を語る上で欠かせない存在です。広報あびら8月号では、軽種馬産業に関するプレミアムイベントをご紹介します予定ですので、情報をお待ちください。



「安平町ボランティア体験プログラム 2026」 参加者を募集します

「ボランティアを始めたいが、どうやって参加したら良いかわからない」という方が、気軽にボランティアに参加するきっかけづくりとして、今年も「安平町ボランティア体験プログラム 2026」を開催します。たくさんのご参加をお待ちしています。

期 間 7月11日(土)～8月31日(月)

対 象 小学生～大人

※各プログラムによって年齢制限があります。

※「ボランティア体験プログラム一覧」は、右記二次元バーコード
または以下の社会福祉協議会ホームページからご確認ください。

URL : <http://www.abirashakyo.org/>

申込方法 右記二次元バーコードを読み取り、お申し込みください。

※下記申込先への電話でもお申し込みいただけます。

申込期限 参加を希望する期日の1週間前までにお申し込みください。

※定員や受け入れ団体などの都合により、ご希望に沿えない場合があります。



ボランティア体験
プログラム一覧



申し込み
フォーム

【参加までの流れ】

①「ボランティア体験プログラム一覧」から体験したいメニューを選択。

②申し込みフォーム（または電話）にて申し込み。

※後日、ボランティアセンターから参加案内の連絡があります。

③体験当日、指定された時間に参加。

申込先・問合せ

安平町ボランティアセンター（安平町社会福祉協議会追分支所） ☎ ㊟ 2263

広告欄

あなたの
悩みに

あなたの
悩みに
コタエを
出します

**面談
電話 完全無料**

相談予約
ダイヤル
0144-35-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
土曜 10:00～13:00

気軽に
電話で相談

ハロー弁護士相談 月～金曜日10:00～16:00(祝日・年末年始を除く)

011-281-8686 1回15分
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 苫小牧法律相談センター

ふるさと納税（5月実績）

安平町は、たくさんの方に
応援いただいています。

寄付件数 787件

金 額 11,500,200円

広告欄

厚生労働省委託事業
通年雇用人材育成事業

季節労働者の皆さまのスキルアップを支援します!!

講習料**無料**

▶ 試験対策講習
・施工管理技士(土木、造園 ほか)
・第二種電気工事士(個別指導)
・二級ボイラー技士(通信講座)
・危険物取扱者(通信講座)
・簿記3級(通信講座)

▶ 技能講習(全14講習)
・小型移動式クレーン・玉掛け・フォークリフト
・車両系建設機械(整地等)、(解体用)
・不整地運搬車・各作業主任者 ほか

▶ 助成金制度
・大型特殊免許 **8割**助成!
・中型・大型免許 **6割**助成!

◎ 対象者
安平町にお住いの
通年雇用化を目指す季節労働者の方
※雇用保険の種類が「短期」となっている方が対象です
※対象者の確認は、協議会へお問い合わせください

東胆振 通年雇用 詳細は
ホームページへ!

東胆振・日高・平取地域通年雇用促進支援協議会
☎ 0144-34-5521

LINEの友だち登録もお願いします!

ホッカイドウ競馬 「安平町優駿の里パワフルデー」開催

毎年、安平町のPRとホッカイドウ競馬の振興などを目的に、協賛競走に参加しています。

当日は、安平町冠レース（JRA認定レースを除く）、安平町特産品販売のほか、門別競馬場グルメやグッズ販売など、レース以外にも楽しみが盛りだくさんです。

また、無料送迎バスを運行（事前予約が必要）しますので、ぜひご利用ください。皆様のご来場をお待ちしています。

日 程 8月6日(休) 場 所 門別競馬場

バス予約締切 7月17日(金) (各便、定員になり次第受付終了)

予約・問合せ 産業振興課農政・畜産グループ ☎ 2515



無料送迎バス 時刻表（乗車には予約が必要です）

【行き】

① 追分公民館前 12時30分発	② 追分公民館前 15時発	③ 追分公民館前 17時発
安平公民館前 12時50分発	安平公民館前 15時20分発	安平公民館前 17時20分発
役場総合庁舎前 13時5分発	役場総合庁舎前 15時35分発	役場総合庁舎前 17時35分発
遠浅公民館前 13時20分発	遠浅公民館前 15時50分発	遠浅公民館前 17時50分発
門別競馬場 14時着	門別競馬場 16時30分着	門別競馬場 18時30分着

【帰り】

① 門別競馬場 19時45分発	② 門別競馬場 21時10分発
遠浅公民館前 20時25分着	遠浅公民館前 21時50分着
役場総合庁舎前 20時35分着	役場総合庁舎前 22時着
安平公民館前 20時45分着	安平公民館前 22時10分着
追分公民館前 21時着	追分公民館前 22時25分着



地域おこし協力隊員 募集中！

募集対象：都市地域在住の方

UIJ ターンなど、広く知人へ情報提供をお願いします。

UIJ ターンとは、U ターン、I ターン、J ターンの頭文字から取った言葉で、現在住んでいる地域から移住することを指します。



募集案内はこちらから

【問合せ】政策推進課移住定住グループ ☎ 2751

広告欄

害虫獣駆除・予防

ハチ・アリ
カメムシ・ワラジムシ・ヤスデ・カマドウマ・ゴキブリ・ネズミなど
※場所によっては薬を駆除できない場合があります。

駆除 ⊕ 巢除去

まずはご連絡ください！

ご相談

調査

お見積り

無料！

不快害虫獣のお悩みは私たちにおまかせください！

おきの害虫駆除SP

徹底した調査で家庭内への侵入防止対策・屋内外での駆除サービスを行います。

受付時間 / 7:00-21:00
土・日・祝日 対応可

苫小牧市泉町2-4-2 ☎0144-22-1085

「あびらCFCI研修会」の参加者を募集します

安平町は、子どもたちの権利を守り、健やかな成長を町全体で支える「子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）」の実践自治体です。

国際的な子ども支援で活躍する「フリー・ザ・チルドレン・ジャパン」から講師を招き、下記のとおり研修会を開催します。

大人と子どもが対等なパートナーとして、対話を通じてお互いを尊重し合えるまちを目指し、子どもの声を大切に聴くヒントを、ワークショップを交えて楽しく学んでみませんか。

日 時 7月31日(金) 9時～12時

場 所 早来学園中アリーナ（まなびお図書室からお越しください）

対 象 町民の皆さん、教育関係者、テーマに関心のある方

申込方法 右記二次元バーコード、または電話にてお申し込みください。

申込期限 7月24日(金)

申込先・問合せ 教育委員会事務局学校教育グループ ☎②7036



申し込みはこちらから

ヒグマに注意しましょう

野山は「ヒグマの生活圏」です。野山に出かけるときは十分に注意しましょう。「ヒグマの目撃・出没情報」は町ホームページ、ひぐまっぷで公開しています。



【随時更新】
ヒグマの
目撃・出没情報

【ヒグマと遭遇しないために】

- ・ヒグマの出没情報に注意しましょう。
- ・野山に入る時は複数で行動しましょう。
- ・鈴やラジオなど音のするものを携帯しましょう。
- ・早朝や夕方の入山は控えましょう。
- ・ヒグマの足跡や糞を見つけたら引き返しましょう。
- ・生ゴミは必ず持ち帰りましょう。

ヒグマの姿や足跡などを見たときは、お近くの駐在所または役場へご連絡ください。

連絡先 早来駐在所 ☎②2030 追分駐在所 ☎⑤2003 安平駐在所 ☎③2339

遠浅駐在所 ☎②2211 安平町役場 ☎②2511（代表）



令和8年度
「ひぐまっぷ」

ヒグマに注意！「ひぐまっぷ」

令和8年度のヒグマ出没情報を「ひぐまっぷ」で公開しています。

印がない場所が安全とは限りませんのでご注意ください。



「ひぐまっぷ」とは、北海道の山林などにおけるヒグマの出没情報をリアルタイムに収集し、地図上で共有するクラウド型システムです。

問合せ 産業振興課土地改良・林務グループ ☎②2515

国民年金からのお知らせ

国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和8年4月分から令和9年3月分までの国民年金保険料の月額額は17,920円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により金融機関、郵便局、コンビニエンスストアで納めることができるほか、クレジットカードによる納付や口座振替もあります。

所得が少ないときや失業などにより保険料の納付が困難な場合は、保険料の免除・納付猶予の申請手続きをお願いします。

国民年金保険料免除、納付猶予制度について

国民年金保険料が納め忘れの状態、万一事故によるしょうがいや死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで保険料を納付することが困難な場合には、未納のままにしないで、国民年金保険料免除・納付猶予制度の手続きを行ってください。

第1号被保険者の免除制度

所得が少なく本人、世帯主、配偶者の前年の所得が一定額以下の場合や失業した場合など、保険料を納めることが経済的に困難な場合は、申請後に承認されると保険料の納付が免除になります。

免除される額は全額、4分の3、半額、4分の1の4種類があります。

学生納付特例制度

20歳以上の学生が申請し承認されると、保険料の納付が卒業まで猶予される制度です。学生納付特例を受けるには、大学や短大専修学校など各種学校に在学し、学生本人の前年の所得が一定額以下であることが条件です。

納付猶予制度

20歳から50歳未満の第1号被保険者が申請し承認されると、保険料の納付が猶予される制度です。納付猶予を受けるには、本人、配偶者の前年の所得が一定額以下であることが条件です。

申請手続きに必要なもの

- ・年金手帳または基礎年金番号のわかるもの
- ・学生納付特例の申請については、在学証明書または学生証
- ・失業などを理由にする場合は「雇用保険受給資格証」や「離職票」など

令和8年度分の免除申請の受け付けは7月1日から開始され、令和8年7月分から令和9年6月分までの期間を対象として審査を行います（学生は4月1日より受け付けが開始され、令和8年4月分から令和9年3月分までの期間が対象となります）。

なお、申請日より原則2年1か月前までさかのぼって免除申請をすることができますので、複数年度の申請を希望される場合は、年度ごとの申請書の提出が必要です。

窓 口 税務住民課戸籍グループ（総合庁舎）

住民サービス課住民サービスグループ（総合支所）

問合せ 税務住民課戸籍グループ（総合庁舎） ☎ 2940

あびらの未来を、みんなで考える。

新しい総合計画づくりが始まっています

「総合計画」は、町の未来のかたちを決める大切な計画です。

現在、平成29年度から始まった第2次総合計画に基づき、令和8年度までの10年間で、さまざまな取り組みが進められています。

この計画は、教育や子育て、人づくりやコミュニティづくり、経済や産業、健康や福祉、生活環境や生活基盤など、安平町に関わるあらゆる分野の「方向性」を示す「まちづくりの設計図」であり、将来の「ありたい姿」を出発点として定め、そこに向かうための道筋が段階的に描かれていきます。

本ページでは、計画に関するお知らせや令和9年度からスタートする「第3次総合計画」の策定へ向けた町の取り組みなどについてお知らせします。

前回のおさらい

令和8年の広報あびら3月号から引き続き、令和7年7月から8月にかけて実施した「安平町まちづくり町民アンケート」の結果についてお伝えしました。

アンケート最後の項目「自由記載欄」について、率直で幅広いご意見を合計158件いただき、内容の趣旨を踏まえながら共通する論点ごとに整理し、全体像として分かるよう再構成し、まずはまちづくり全般に関するご意見を掲載しました。

今回のおはなし

引き続き「安平町まちづくり町民アンケート」の「自由記載欄」についてお知らせします。なお、広く町民の皆さんへお知らせするにあたり、配慮が必要な表現については調整を行っています。

結果の続き

【自由記載】

2035年頃の安平町の「望ましい姿」「目指すべき姿」「進むべき方向性」などについて、ご意見、ご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

子育て、教育

【政策的提案】

■成果の見える化

- ・子どもの育ち、町の豊かさの実感が見えるような振り返りと発信

■学び、活動、進路の選択肢

- ・成長段階が進むほど選択肢が狭まらないような学び、活動、進路の幅を確保

■教育に対する考え方

- ・子どもだけでなく全世代の学びの機会を守り、暮らし、経済、基盤を支えるまちへ
- ・元気な高齢者の知恵や得意を、子どもや地域に活かせる関係づくり

【個別事業提案】

■不登校、いじめ、安全

- ・不登校の子どもへの支援拡充、フリースクールなどの選択肢の充実
- ・学校の不審者対策の強化

■子育て支援、保育

- ・保護者に対する金銭的給付の拡充
- ・0歳児～2歳児の保育料無償化

■給食、食育

- ・給食メニューの充実（地元食材、有機食材の活用など）
- ・学校給食の提供を町民にも広げる仕組み（提供の場づくり、配食など）

■学校環境、施設（学び、運動）

- ・こども園、学校へのエアコン整備
- ・教室不足への対応
- ・トレーニングルームのシルバー割引導入
- ・追分地区で気軽に利用できるジム機能の整備
- ・旧早来中学校跡地の状況説明と有効活用

■文化、学びの場、進路

- ・郷土資料館を魅力ある施設へ改善
- ・文化、芸術に触れる機会の拡充（演劇、絵画展など）
- ・追分高校の存続に向けた専門性の高い学科、資格取得機会の導入
- ・図書館のIT関連書籍の充実

■居場所、交流、イベント

- ・町外からも来訪が期待できる公園や雨天型遊戯施設の検討
- ・子育て世帯向けイベントの継続、拡充
- ・追分児童館の機能強化（中学生くらいまでの居場所としての本来機能へ）

■施設の案内、運用

- ・町民センターなどの利用方法が分かりやすくなる案内、運用（特にお年寄りへの配慮）

商工、観光

【政策的提案】

- ・事業者や商工団体が活用しやすい支援制度へ、申請ハードルの低減や設計の工夫
- ・ポイントあびらの位置付けや効果を踏まえた改善
- ・道の駅を町民にとっても身近な拠点として育てる視点
- ・通年で体験、滞在できる魅力をつくり、地域経済の潤いにつなげる。

【個別事業提案】

- ・ポイントあびらの付与率の見直し、利用できる店舗、場所の拡大
- ・道の駅での高齢者向け、町民還元イベントの開催
- ・宿泊施設や日常の買い物環境のさらなる充実
- ・安平山スキー場の有効活用（合宿、モータースポーツ、施設誘致などの検討）

今後の予定

引き続き「自由記載」における「移住、定住」「公共交通」「福祉、医療」などの分野についてご報告する予定です。



【総合計画に関するご意見】

随時、受け付けています。インターネットからも受け付けていますので、ぜひご活用ください。右記二次元コードからもアクセスできます。

インターネット受付先：<https://www.harp.lg.jp/kyFPjdtc>

郵送先：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課 宛

FAX送付先：FAX 2026



総合計画に関する問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751

安平・厚真行政事務組合のページ

◆令和7年度 ごみ総排出量

令和7年4月から令和8年3月のごみ総排出量（家庭系、事業系の総量）は、令和6年度に比べて49トン増加しており、家庭系の燃やせるごみが40トンほど増加していることが主な要因です。

分別を徹底することで、リサイクルの推進だけでなく、可燃物の量が減り、温室効果ガスである二酸化炭素（焼却時に発生）の排出を抑制することができますので、引き続きご協力をお願いします。

【月別ごみ総排出量】

単位：トン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R7	166	170	186	186	173	199	177	158	186	134	129	159	2,023
R6	187	169	175	183	179	176	181	161	159	134	129	141	1,974
増減	-21	1	11	3	-6	23	-4	-3	27	0	0	18	49

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況（令和8年3月31日現在）

※各項目の合計と総額の相違は、1万円未満の端数処理によるものです。

歳入	予算現額	収入済額	収入率(%)	備考
分担金および負担金	2億4,309万円	2億4,309万円	100.0%	内訳) 安平町：1億5,209万円 厚真町：9,100万円
使用料および手数料	2,513万円	2,319万円	92.3%	ごみ処理手数料、大型ごみ処理券、ごみ袋売払手数料など
財産収入	352万円	276万円	78.4%	アルミ・スチール缶、鉄くず等売払いなど
繰入金	1,109万円	1,109万円	100.0%	基金の取崩
繰越金	50万円	51万円	102.0%	令和6年度繰越金
諸収入	88万円	213万円	242.0%	PETボトル有償入札拠出金配当など
組合債	310万円	0万円	0.0%	脱炭素化推進事業債（塵芥処理場LED取替事業）借入
歳入合計	2億8,731万円	2億8,277万円	98.4%	

歳出	予算現額	支出済額	執行率(%)	備考
議会費	21万円	15万円	71.4%	組合議会経費
総務費	2,288万円	1,878万円	82.1%	事務局職員人件費、事務費など、組合監査委員経費
衛生費	2億6,032万円	2億3,891万円	91.8%	ごみ処理委託など
公債費	290万円	289万円	99.7%	施設整備のため国などからの借入金の償還
予備費	100万円	0万円	0.0%	
歳出合計	2億8,731万円	2億6,073万円	90.7%	

地方債の状況

一定の基準を満たす事業の財源として、組合が国などから借り入れた長期的な借入金です。

区 分	令和8年3月31日現在残高
・施設等整備事業（R2） ・塵芥処理場LED取替事業（R7）	888万円

組合財産状況

※物品は、購入金額100万円以上を記載しています。

建 物	2,169.16㎡	塵芥（じんかい）処理場	物 品	車両4台	公用車
		洗車場汚水処理設備			ホイールローダー
		ストックヤード（キャノピー）			油圧ショベル
		有機物供給センター			フォークリフト
		保管庫	基 金	1,813万円	廃棄物処理施設整備基金

スプレー缶、カセットボンベの出し方

私たちが日常生活で使用しているスプレー缶、カセットボンベですが、廃棄方法を誤ると、火災となる危険性があります。

正しい出し方 3STEP



完全に中身を
使い切りましょう



缶を振って中身の有無を確認しましょう
「シャカシャカ」「チャプチャプ」などの音がしたら、まだ中身が残っています。



「有害ごみ」の日に穴を開けずに、市販の透明袋に入れて出しましょう
キャップは外して、材質ごとに分別をしてください。

※穴開けは不要です（令和7年4月から排出ルールが変わりました）。

※収集車で火災の原因になりますので、燃やせるごみの日や燃やせないごみの日には絶対に出さないでください。

安平・厚真行政事務組合
『資源物・ごみ分別アプリ』 配信中



LINEの
「友だち追加」
はこちらから

問合せ 安平・厚真行政事務組合 ☎@3151

デジタル行政サービスなどのご案内

町では「安平町デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」を策定し、民間事業者が提供する各種サービス、アプリケーションなどを活用した行政サービスのデジタル化（DX）に取り組んでいます。このページでは、町が提供する各種サービスについてご紹介します。

スマホ役場サービス（LINE公式アカウント）

町では、LINEを活用した「スマホ役場サービス」を提供しています。暮らしに役立つ情報から行政手続きのほか、ごみ分別アプリなどさまざまな機能がありますので、ぜひご登録ください。

▶登録者数2,000人を突破しました！

LINE公式アカウントへの登録者数が2,000人を突破しました。引き続き、暮らしに役立つ情報などを発信していきますので、ぜひ「友だち追加」をお願いします。



安平町 LINE
公式アカウント

▶安平町LINE公式アカウントでできること

ごみ分別アプリ

いろいろな検索方法を使ってごみの分別を検索することができます。



ごみの出し忘れを防止

ごみ収集日をLINEの通知にてお知らせします（通知には設定が必要です）。



町全域「光回線」サービスのお知らせ

令和4年3月15日より、高速ブロードバンドサービス「光回線」のサービスが町全域で申し込み可能となっていますので、改めてお知らせします。

なお、光回線の利用を希望される方は、それぞれご自身で通信事業者にお申し込みください。

問合せ NTT東日本 ☎0120-116-116

受付時間 平日9時～17時（年末年始〔12月29日～1月3日〕を除く）

※光コラボレーション事業者については、携帯電話会社などの販売店や家電量販店にお問い合わせください。

その他デジタル行政サービス

・証明書コンビニ交付サービス

「住民票の写し」「印鑑証明書」の発行がコンビニエンスストアなどで行えます。

・公衆無線（Wi-Fi）サービス

町内公共施設などで公衆無線（Wi-Fi）サービスを無料で利用できます。

・遠隔窓口相談サービス

最寄りの公民館から健康福祉課、税務住民課、消防組合などにビデオ通話で相談できます。

デジタル行政サービスの
詳細はこちら ▶



町の魅力を発信する特設サイト

「ABILIKE（アビライク）」を公開しました

町が進めるブランディング推進事業、この事業は住民の皆さんに町のことをもっと知ってもらい、町のことをもっと好きになってもらうことを目指して、さまざまな事業を進めています。

この度、特設サイトを公開しましたのでぜひご覧ください。

安平のLIKEで
ABILIKE



町史編さん室だより

令和9年度の安平町史発刊にあたり、町史編さん作業の進捗状況などをお知らせします。

問合せ 総務課町史編さん室 ☎ 2511

安平町は、本年3月で誕生から20年の節目を迎え、これまでに震災やコロナ禍といった数々の試練に直面しながらも、新たなまちづくりを着実に進めています。

今回は、その歩みを刻む「町史」発刊の作業内容やこれまでの進捗状況などをご紹介します。

町史編さん作業

合併前の旧早来町は昭和48年と平成10年、旧追分町は昭和61年にそれぞれ町史を発行しています。現在制作中の町史では、その後の合併を迎えるまでの両町の歩みなどを振り返り、歴史の空白をつくることなく後世へと確実に継承できるよう、編さん作業を進めています。

町史編さんのこれまで

- ・令和4年度「町史発刊の町史編さん基本方針」を策定。
- ・令和5年度「町史編さん事業」開始。専門的なノウハウを持つ業者と委託契約を結び、資料収集、執筆業務を計画的に進める。

単に業者へ資料を提供するだけでは、歴史や様子を正確に記録、表現することは難しいため、役場総務課内に「町史編さん室」として事務局を設け、庁内に部会を設置。

さらに町民から委員を選出した「町史編さん委員会」を組織し、分野別の専門部会（行財政、産業経済、教育文化、健康福祉）を立ち上げました。

令和8年4月1日現在の町史編さん委員数：16名（最大20名）

町史編さん室（事務局）では、資料提供の調整や原稿案の確認、専門部会などでの意見の精査を行い、町史編さん委員会の審議を経て原稿を完成させる作業を繰り返しています。



まちの記憶を未来へつなぐ

安平町はもともと「安平村」という共通の起源はありますが、一度は分村してそれぞれの町として歩み、再び合併したという歴史的背景があります。

そのため、合併に至るまでの過程においては、両町の資料保存方法や保管場所の変遷などに違いがあり、現存する資料の量にも違いが生じています。

また、それぞれの地域が育んできた独自の文化や産業の足跡を残すような歴史資料としての保存基準が十分に確立されていませんでした。

しかし、町の歴史は今この瞬間も日々刻まれています。だからこそ、地域の記憶をしっかりと次世代へ引き継ぐ仕組みを確立していくことが、今回の町史発刊に課された重要な役割となっています。

町史の構成など

どなたにでも手に取りやすく、親しみやすいよう、次の仕様で制作を進めています。

【名称】 安平町史

【サイズなど】 A5判、縦書き（約1,000ページ）

【紙面の特徴】 本文はモノクロ、口絵などはカラーとし、写真や図版を多く掲載。

書籍版に加え、電子書籍（CD-ROM版）を制作予定。



町民の皆様が購入しやすい価格設定で頒布予定です。
※教育現場や図書室などにも配置予定です。

広報あびら 追分高校通信

地域に飛び出せ！追分高校生



ダイナックス アーロム ワイナリー
DYNAX ÁLOM WINERY

1年生「現代の国語」の時間では、地域に関するレポート作成のため、町内ワイナリーを見学。大きな作業機械や真新しい工場設備の前に、生徒たちは設備の一つひとつに関心を寄せながら見学していました。

安立寺

ワイナリーだけでなく、今年、開基120年を迎える安立寺にも伺いました。ご本尊の前での記念撮影のほか、鐘撞き堂では実際に鐘を撞く貴重な体験もさせていただき、生徒たちは鐘の響きに耳を傾けながら、地域の歴史や文化に触れるひとときを過ごしました。



令和8年度
第1回学校運営協議会

6月1日「令和8年度第1回学校運営協議会」が行われ、昨年度に引き続き、安平町誘致企業会の島田様に本協議会の会長をお願いしました。1年間、地域と一体となったコミュニティスクールを目指して活動していきます。



縄文土器を目指し
「光る泥団子」づくり

3年生「論理国語の授業」では安平町の土で縄文土器を復活させようをテーマに授業を進めています。

その第1段階として取り組んでいるのが泥団子の制作。

奥が深い泥団子の世界に、生徒たちは熱中していました。



町民と追分高校のコミュニケーションコーナー
追分高校へのメッセージを募集します！

- ・追分高校の卒業生で、当時の思い出を語りたい！
- ・追分高校生へのメッセージ！
- ・授業や就職活動などで追分高校生と関わって感じたこと！
- ・追分高校の施設、設備を使ってこんなことをしてみたい！
- ・追分高校生と、こんなコラボレーションをしてみたい！
- ・追分高校への応援メッセージ！

など、どんなことでも結構です。右記二次元バーコードを読み取りメッセージを送信してください。皆様からのメッセージ、お待ちしております。



メッセージ送信はこちら

※いただいたメッセージは、本ページ内でご紹介させていただく場合があります。

情報発信

追分高校の情報を
チェック！

Instagram



追分高校
ホームページ



note





「あびら知るリハ」 今年もはじめます

昭和22年～24年生まれの団塊の世代が、令和7年度で後期高齢者になり、日本全体がかつてない「超高齢化社会」に突入しています。町の状況を見ても、高齢化率は約37%、令和27年には44.7%に達する見込みのため、これからは「若者が高齢者を支える」ではなく「私たち高齢者が元気で支え合うまち」という考え方へシフトしていきます。

■「あびら知るリハ」とは

茨城県の医師などが考案した「シルバーリハビリ体操」を、町では「リハビリを知る」という意味を込めて「あびら知るリハ」と名付け、令和7年度から取り組んでいます。

理学療法士や管理栄養士、保健師などの専門職による30時間のカリキュラムを学ぶことで、体操指導士の資格を取得できます。

講習の受講

体の部位や関節の名称、筋肉の位置や名称、呼吸や心臓の仕組みといった身体の知識から、地域での活動の進め方、グループワーク、体操の実践までを幅広く学びます。

体操指導士の
資格を取得

資格取得後

体操を通して身近な地域の方々と一緒に元気で楽しく過ごすことができます。
※活動を通じて専門職による支援も受けられます。

現在、認定された24名の指導士が町内で活躍中です。

5月25日には「あびらシルバーリハビリ指導士会」が設立されました。

体力に自信がなくても、しょうがいがあっても、若くても高齢でも、誰でも取り組むことができるので、自分の体のために学び、地域の方々と一緒に、元気で楽しく過ごす時間をつくるため、ぜひ「あびらシルバーリハビリ体操指導士養成講習会」への参加をご検討ください。下記のとおり「体験会」「事前説明会」を実施しますので、興味のある方はまずこちらへご参加ください。

■体験会

日時 8月6日(木) 13時30分～15時
会場 早来公民館(町民センター)

事前に下記まで電話にてお申し込みください

※当日は動きやすい服装で「上靴」「飲み物」をご持参ください。

■事前説明会

日時 8月27日(木) 13時30分～15時
会場 早来公民館(町民センター)

事前の申し込みは
不要です



■あびらシルバーリハビリ体操指導士養成講習会(全6回)

日程 9月10日(木)、17日(木)、24日(木)、10月1日(木)、8日(木)、15日(木) 各回9時～16時30分
会場 早来公民館(町民センター) 参加費 無料
定員 25名(応募多数の場合は抽選) 申込方法 下記までお電話にてお申し込みください。
申込期限 8月31日(月)

申込先・問合せ 安平町地域包括支援センター ☎ 297072



あびスポッチャー

安平町のスポーツ×カルチャー



町では、国の方針に基づき、部活動を学校から地域に展開することで、子どもから大人までがスポーツや文化を楽しめる環境づくりに取り組んでおり、令和7年度で部活動の地域展開は完了しました。

今回は「スポーツアートチャレンジデー」についてご紹介します。

スポーツアートチャレンジデー

■ 部活動紹介に代わる、新たなイベント

部活動の地域展開完了に伴い、子どもたちの放課後の活動環境は、学校単位の「部活動」から地域全体で支える「認定地域クラブ」へと形を変えました。

そして、これまで学校で行っていた「部活動紹介」に代わる重要な場として「スポーツアートチャレンジデー」を、令和7年2月に追分中学校で初めて開催。今年は4月5日に早来学園で開催し、厚真町、苫小牧市、千歳市など、町外からの参加者を含め、約270名（各クラブ所属会員を含む）が来場しました。また、今回のイベントは、団体所属の子どもたちが参加者に「伝える」「教える」機会になってほしいと考え、ステージ発表、ポスター展示、各ブースの体験コーナーで、子どもたちがメインとなる環境をつくれるよう、各団体と協力しながら実施しました。

ステージ発表は、今年から吹奏楽クラブが加わったことで、昨年以上に華やかさに包まれ、会場は観客で満員に。各団体の発表では、初めての経験に緊張して表情が硬い子どもたちが多かったですが、会場から笑いが起こったり、大きな拍手をいただく場面もあり、子どもたちの確かな成長を感じました。



■ 実際に体験して、やりたいことに変化が

会場では、新しい環境ならではの嬉しい変化が見られました。例えば、バスケットボールに興味を持って参加した子が、会場で吹奏楽に関心を持ち、活動を体験したことで、吹奏楽クラブへの入会を決めたというケースです。

数年かけて行われた地域展開を通し、スポーツや文化、学校、年齢、活動場所などの「これまでの垣根」に関係なく、活動に興味を持つ子どもたちが徐々に増えてきています。



このような取り組みを通じて、スポーツ・文化活動を推進しています。持続可能なスポーツ・文化環境をつくるため、日々挑戦を続けていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和8年度も引き続き、あびスポッチャーをよろしくお願いいたします。

詳しくは
こちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 社会教育グループ
☎ 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ

道の駅あびら D51 ステーション

7月の情報

■イベント情報

7月18日(出)～20日(月・祝) 厚真ジャック

今年も開催！D51ステーションを厚真町がジャックし、厚真町のうまいものが大集合！
屋外ではキッチンカーも多数出店します。

7月25日(出) 9時～14時 JR貨物グループ


『貨物鉄道フェスティバル IN 道の駅あびらD51ステーション2026』

人気イベント「貨物鉄道フェスティバル」が今年も開催されます。下記以外にも楽しいイベントをご用意！

【イベント内容（変更の可能性あり）】

- ・FLトラックの展示
- ・ミニコンテナ展示
- ・顔出しパネル
- ・子ども制服撮影会
- ・貨物ガチャ
- ・キーホルダーの作成
- ・ミニ縁日
- ・紙芝居

■各コーナーからのお知らせ

コーナー	商品のご紹介、お知らせ（価格は税込）	
ベーカリー	チョコミントメロンパン	230円 チョコミントフレーバーのビスケット生地を被せて焼いた、見た目よりもチョコミントが控えめなメロンパンです。
テイクアウト	アサヒメロンソフト	コーン 500円、カップ 350円 昨年も大好評だった「アサヒメロンソフト」を今年も販売します。メロン特有のフルーティーで華やかな甘味、香りをお楽しみください。 
特産品販売	NORTHERN BREW「クラフトビールTAP1」500ml瓶	1,360円 安平町産オーツ麦を使って醸造した、大人気のクラフトビールに500ml瓶が新登場！
農産物直売所 ベジステ	ご当地ブランド「アサヒメロン」「カンロ」を大好評販売中！夏いちごやスイカと併せてベジステの果物もお楽しみください。	

■屋内外出店情報

テナント情報			
屋内	坂爪商店	毎週(出)(日)	海産物・珍味の販売、寒天の販売もはじめました！
屋外	二助企画	毎週(出)(日)	日本伝統芸能「猿回し」の公演を行います。
	Simple Life with Rice	11日(出)	その場で握る、具たくさんのおにぎりを販売します。
	にこかふえ	26日(日)	シマリスがキャラクターのクレープ屋です。

■鉄道資料館情報

開催日	開催時間	内容
12日(日)	10時～14時	D51 320 屋外展示 ※雨天中止。通常開館（屋内展示）へ変更。
	11時～14時	ミニS L 乗車体験 ※雨天中止。
26日(日)	10時～14時	キハ183 車内公開

寄附・寄贈をいただきました

- 追分パークゴルフ協会様より パークゴルフ用クラブ 10本
- 小松 弘夫様、法子様より サインボード 1枚

ありがとうございました

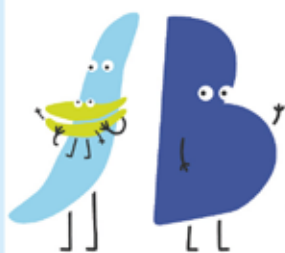
【安平町公式】情報媒体のお知らせ

あびらチャンネル ABIRA CHANNEL @ ABIRA

「あびらチャンネル」はインターネットからも閲覧できます。

ご利用希望の方は下記までお問い合わせください。

※ご利用は町民の方に限ります。



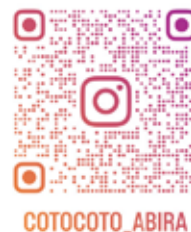
11chにて
「6時～24時」
毎日放送中

公式 Instagram

町公式 Instagram では、以下の投稿を行っています。

- ・「あびらチャンネル」と連動した放送番組などのお知らせ発信
- ・町内でご活躍される方のご紹介
- ・おすすめスポットのご紹介
- ・イベント情報の発信
- ・町内風景写真の投稿

フォローはこちらから▶



COTOCOTO_ABIRA

問合せ 総務課情報グループ ☎22511

【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院（市外局番 0144）

月 日	外 科		内 科		
	病 院 名	電 話	病 院 名	電 話	
7月	12日(日)	同樹会苫小牧病院	(36)1221	苫小牧市夜間・休日急病センター ※令和5年4月から、内科の休日当番病・医院は夜間・休日急病センターに統合されました。	(32) 0099
	19日(日)	苫小牧日翔病院	(72)7000		
	20日(月)	勤医協苫小牧病院	(72)3151		
	26日(日)	ケイアンドエイクリニック	(71)2000		

右記二次元バーコードから町ホームページの「苫小牧歯科医師会の休日当番医」を確認することができます。



戸籍の窓口から

戸籍の窓口で掲載の確認ができた方を掲載しています。



お誕生おめでとうございます

まるこ ふうか
園子 風歌ちゃん (女)【親・匠 / 綾子】 5/7 遠浅

たかおか かや
高岡 榎弥ちゃん (女)【親・燦士郎 / 裕香里】 5/9 早来栄町

こはなわ みあ
小華和 心彩ちゃん(女)【親・寛紀 / はるか】 5/18 早来富岡



お悔やみ申し上げます

ささき まさゆき
佐々木 政行さん (88) 追分青葉 5/4

ふじもと しげこ
藤本 重子さん (95) 安平 5/5

もりした まさほる
森下 政治さん (65) 早来栄町 5/10

よしだ としかつ
吉田 敏勝さん (91) 追分青葉 5/12

あべ エネさん (101) 追分若草 5/19

安平町の人口、世帯数

(令和8年6月30日現在)

総人口	7,246 人 (+25)
男性	3,666 人 (+32)
女性	3,580 人 (-7)
世帯数	4,096世帯 (+27)

※交通事故死ゼロ運動の日数は、交通安全だよりをご確認ください。



営業時間

11時～22時

問合せ

☎ 2968

休館日

7月14日

7月28日

(毎月第2・4火曜日)

※8月11日(火・祝)は休まず営業します。

※7月25日(土)～8月2日(日)の土日、8月8日(土)～16日(日)は10時30分オープンとなります。

【七夕イベント】7月7日(火)～8月7日(金)

短冊に願い事を書いて笹に飾ろう！飾ってくれたお子さんにはサイコロを転がして出た目の数だけお菓子をプレゼントします。

【キッズデー】7月12日(日) 「かき氷プレゼント」

当日入浴または回数券を購入された小学生以下のお子さんにかき氷を1杯プレゼント！キッズカード対象イベントです。

【カラダ測定会】7月15日(水) 13時30分～16時 ぬくもりセンター

体組成測定のほか、14時から作業療法士による診断を受けられます。

参加特典：入浴料100円引き (小人50円引き)、スタンプ2倍、ポイントあびら50ポイント

【夏期特別営業】

キャンプ場をご利用される方のために、下記期間は10時30分にオープンします。皆さんもぜひ朝風呂をお楽しみください。

①7月25日(土)～26日(日) ②8月1日(土)～2日(日) ③8月8日(土)～16日(日)

【安平町合併20周年記念企画】

●キッズデースタンプラリー

スタンプの数に応じて11月8日(日)の抽選会に参加できます(7月～11月のキッズデー参加者にスタンプを付与します)。

●「ハッピーバスデー」町民特典を拡大

今年度に限り町民の方は誕生月の入浴が3回無料です。誕生日が確認できるもの(マイナンバーカード、免許証など)をお持ちください。



※各イベントの詳細は、町ホームページ「ぬくもりセンターからのお知らせ」をご覧ください。



うちの子自慢!

私も家族の一員です

情報を
お寄せください!
☎ 2511
(総務課情報グループ)



2か月半の頃、奥様の一目惚れで沼田家に迎えられた恋ちゃん。当初は外で飼う予定だったそうですが、奥様の強い意思により、旦那様を渋々納得させ、晴れて室内犬の仲間入りを果たしました。性格について尋ねると「犬だけどさっぱりしていて、まるで猫。ツンツンツン…デレ。でも年齢を重ねるごとにデレデレになってきた」と奥様。話す表情から、その愛情が伝わってきました。

最近では認知症が進み、夜の徘徊が日課になったという恋ちゃん。狭いところに入り込んでしまいが、抜け出せなくなるため、ご夫婦が毎晩「救助隊員」として出勤されているそうです。「毎晩寝不足続きで大変だけど、可愛い。まだまだ現役で、叶うならば永遠に一緒にいたい」と話す奥様。沼田家が、これからも全員で健康に過ごすために、恋ちゃんの救助隊員を募集しています…。

追分本町 沼田さん宅 ^{ねん}恋 ちゃん
柴犬 メス・16歳

編集者コラム
職業体験生徒 追分高等学校
2年A組 芦澤 諒珂
「初めての表紙撮影」
7月号の表紙撮影を担当しました、追分高校の芦澤です。
私は昔から写真を撮ることが好きで、いつか自分が撮った写真を多くの人に見てもらいたいと思っていました。今回、表紙として多くの方の目に触れることを考えると、職業体験で広報紙の制作に携われたことが本当に嬉しいです。
表紙の写真は、ノーザンファーム様のご協力のもと、担当者に行いただき、撮影しました。
ABILEEマークに興味を示した好奇心旺盛な子馬が、マウスを口にくわえる愛らしい瞬間を写真に収めることができました。ありがとうございます。
また、今回の体験を通して、1枚の写真が表紙になるまでには、多くの工夫やさまざまな方のご協力があることを学びました。ご協力いただいた関係者の皆様、本当にありがとうございます。

